

近畿地方整備局 国営飛鳥歴史公園事務所
資 料 配 布

配布日時	平成26年3月17日 14時00分
------	----------------------

件 名	国営平城宮跡歴史公園 来訪者の快適な利用のための 休憩施設の整備を行います。
-----	--

概 要	<p>◇休憩施設の整備により、来訪者の利便性の向上を図ります。 整備にあたっては、地下遺構の確実な保存を前提としています。</p> <p>◇工事予定期間 平成26年3月25日～平成26年8月（予定）</p> <p>◇工事内容 休憩施設 2棟</p> <p>※工事期間中は、来訪者の安全確保のため工事区域は立ち入り防止フェンスを設置します。 ※宮跡内を資材搬入等の車両が走行しますが、来訪者の安全に十分に留意しますのでご協力をお願い致します。</p> <p>◇工事場所 平城宮跡内（奈良市佐紀町地先）</p>
-----	---

取 扱 い	_____
-------	-------

配布場所	奈良県政・経済記者クラブ 奈良県文化教育記者クラブ 奈良市政記者会
------	---

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 国営飛鳥歴史公園事務所 平城分室 副所長 鳥奥 博良 工務第二課長 桑田 隆男 電 話：0742-36-4327 F A X：0742-36-4331
------	---

国営平城宮跡歴史公園

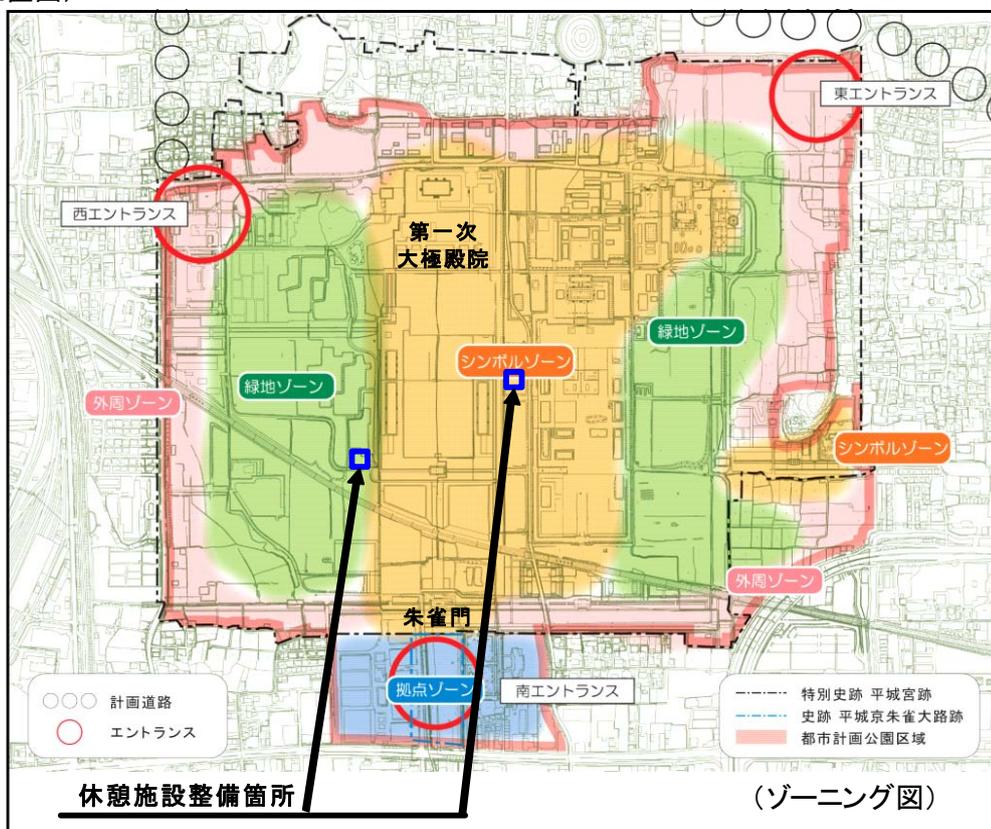
来訪者の快適な利用のための
休憩施設の整備を行います。

◇整備の概要

1. 整備の目的

シンボルゾーン周辺の休憩施設の整備により、来訪者の利便性の向上を図ります。

(位置図)



※シンボルゾーン

復原を行う建物等を中心に、歴史資産を活かした空間づくりを行い、あわせて往時を彷彿とさせるイベントや歴史学習のためのプログラムなどを実施し、往時の平城宮の様子を体感・体験するゾーン

2. 整備にあたって考慮した事項

○整備にあたっては地下遺構の確実な保存を前提としています。

地下遺構の保存を図るため、昨年8月、施設予定地の埋蔵文化財の確認調査を行っています。また、その結果を踏まえて、文化財部局と協議したうえで、遺構の良好な状態での保存に配慮するための保護層を遺構面から30cm以上確保した設計としています。

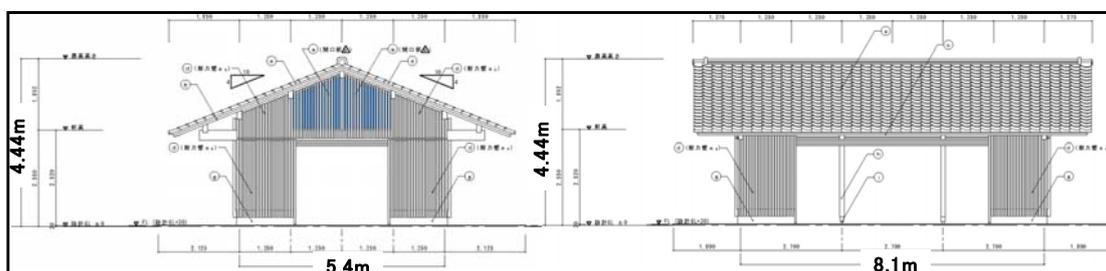
◇工事内容

●休憩施設の整備

- ・ 休憩所 2 棟
 - 構造：木造 1 階
 - 延べ面積：43.74m²/棟
 - 規模：東西長さ5.4m、南北長さ8.1m、高さ4.44m
 - 基礎形式：直接基礎
 - 屋根：瓦葺き(和瓦)
- ・ 外構 園路220m²、張芝240m² 等
- ・ 電気設備 電線管、雷保護設備 等



■休憩所の整備イメージ



■立面図

※工事期間中は、来訪者の安全確保のため、工事区域は立ち入り防止フェンスを設置します。

※宮跡内を資材搬入等の車両が走行しますが、来訪者の安全に十分に留意しますのでご協力をお願い致します。

(参考資料) 今後の工事予定

